

新春特集

令和8年 新春のごあいさつ

- ・青年部のページ
- ・女性部、フレッシュミズ後期事業実施
- ・クロスワードパズル

2026
新春

- ・全日本ホルスタイン共進会出場
- ・安心安全「おうち防災」
- ・冬期懇談会、営農計画書提出日程

新しい年が、皆様にとって希望と喜びに満ちた一年となりますようお祈り申し上げます

新年にあたり

帯広大正農業協同組合 代表理事組合長

森 和 裕



新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様、並びにご家族の皆様にご
謹んで新春のお慶びを申し上げます。ま
た、日頃より農協事業に対しまして、組
合員の皆様をはじめ、関係各位の皆様よ
り温かいご理解、ご協力を賜り厚くお礼
申し上げます。

近年の地球環境は「恒常的・慢性的な緊急事態」に突入したと言えるかもしれませ
ん。気象変動・自然環境は益々悪化し、高温・
干ばつはもとより、大雪、線状降水帯の発生、
集中豪雨、台風の大型化と集中、山火事の
発生、地震、熊に代表される野生動物の頻
繁な出没等、日本全体で様々な自然現象が
発生しています。
大正地域においても、ここ3年間は作物
の生育期間に雨が降らず、厳しい環境下で
の営農を強いられ、農業者として「気象難民」
といえる状況が続いています。

令和7年においては、北海道全体で、種
子の確保に窮している品目が出るほど馬鈴
薯全体が不作となりました。特にメークイ
ンは2次成長が多発し、本来消費者のもと
に届けられるべきものをお届けできず、組
合員の皆様も心が折れる収穫作業であつた
と推察いたします。現在のところ、市場関
係者・消費者の皆様にご支持いただき、価
格面で救われており、全体量に対する大正
メークインのシェアも伸びておりますが、
北海道産馬鈴薯全体、特にメークインとい

う品種のマーケットが縮小してしまうこと
が懸念されています。

他の農作物においても、ほとんどすべて
が少雨・干ばつの影響を受け、本来持つて
いる大正地域の農業生産力を発揮できずに
終わった1年となりました。

酪農においては、年明けから飼料価格が
上昇に転ずると言われており、予断を許さ
ない状況にはありますが、令和7年に關し
て言えば、乳価の改定もある中で増産に転
じ、大正農協の生産物の中ではひとまはずは
順調に推移したと認識しています。

ウクライナにおける国際紛争から4年に
なろうとしていますが、高止まりした生産
費に見合った農業生産物の価格を如何に形
成するかが、農業界において大きなテーマ
となっております。国際紛争とその後の社
会構造の変化を契機とし、農業・農村基本
法が改正されました。一連の流れの中で北
海道は主要穀物の重要な産地として位置付
けられ、初動の5年間は集中的な構造転換
期間とされています。しかし、「案の定」と
言っても良いと思いますが、今のところ具
体的、効率的な対策を打ち出せていません。
議員・省庁の職員を含む政治に関わる方々
と話す機会が幾度となくありましたが、双
方の認識をすり合わせることに注力せざる
を得ませんでした。農業の現状を上手く伝
えていかなければ、と強く感じた1年とな
りました。

畑作物の直接支払交付金の単価の改定が
令和8年より措置されますが、今の時代に
あっても下げの品目がある中で、上げ幅も
まだまだ不十分であり、平成19年に施行さ
れた「担い手経営安定法」のルールの抜本
的な見直しを視野に入れなければ、北海道
の畑作は立ち行かなくなると心配してい
ます。多くの関係者の皆様のお力添えを
いただきながら、現場に即した仕組みと
なるよう、検討を求めていると思います。

令和7年の農協事業も残すところ、あと
2ヶ月となりました。組合員・ご家族の一
番身近にある大正農協が、JA連合会・取引
先・行政組織・研究機関等、様々な組織と
繋がりがながら、皆様にとって有益なもの
となるよう、正しい道を選択し歩んで行くべ
く、役職員が研鑽しながら一丸となって取
り組んで参ります。

改めて、皆様のご指導、ご支援をお願い
申し上げます。

昨年は、最近にしては珍しく年内にま
とまった雪が降り、令和8年に向けての
気象の転換点になればと期待している
ところです。

結びに、組合員・ご家族の皆様のご健勝
とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶
とさせていただきます。

謹賀新年

代表理事組合長 森 和裕

専務理事 山本 裕慈

常務理事 前原 義浩

筆頭理事 山田 幸司

理事 黒田 勝史
道見 幸仁
松本 圭司
井村 哲也
笹金 和彦

代表監事 滝上 和義

監事 久保 新

常勤監事 阿部 信一

参事 角田 征男

他職員一同

小麦生産部会 部会長 矢野 圭祐

副部会長 岸塚 雅明

馬鈴薯生産部会 部会長 山田 直樹

副部会長 宮浦 聖一



令和8年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 代表理事会長

樽井 功

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも順調に推移しておりましたが、道内の広範囲において被害が発生した夏場の記録的な豪雨や干ばつにより各作物等の収量および品質に影響が出た一年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、円安基調の継続や国際紛争等に起因する資材価格の高止まりが農業経営に大きな影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は大き

な変革期を迎えております。

この様な状況の中、昨年7月に実施された参議院議員選挙において、組合員・JA役職員をはじめとする多くの皆様のご支援をいただき、全国農業者農政運動組織連盟が推薦した東野ひでき氏を国政に送り出すことができました。

この一歩を重要な礎とし、改正基本法により基本理念として位置付けられた、国民一人一人の食料安全保障の確保や環境と調和のとれた食料システムの実現、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員・JAの声を国政に届ける活動を継続していきます。

JAグループ北海道は、今後とも組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整え、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の実現に全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、本年は午年です。午年はエネルギーと行動力が高まり、挑戦や成長の機会が得られる年とされています。この謂われにあやかり、本年が北海道農業の更なる飛躍の年となることと、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。



豆類生産部会

部会長 細野 哲也
副部会長 道見 拓也

長いも生産部会

部会長 道端 真人
副部会長 小森 一利

種子馬鈴薯生産部会

部会長 高嶋 敏彦
副部会長 山本 昌幸

大根生産部会

部会長 宮浦 建元
副部会長 道端 伸行

畜産生産部会

部会長 道端 昌義
副部会長 村上 敦俊

農協運営総合審議委員

委員長 沢崎 彰人
副委員長 上田 倫章

JA帯広大正青年部

部長 久保 勇登

JA帯広大正女性部

部長 梶 里美

JA帯広大正女性部フレッシュミズ

会長 角井 佳妙

JA帯広大正年金友の会

会長 辻 伸一郎



J A帯広大正青年部

部長 久保 勇登

新年明けましておめでとうございます。

お健やかに新年を迎えられ、組合員の皆様並びにご家族の皆様にかかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、記録的な小雪による土壌凍結の進行と4月の低温、降雪による影響で植え付けが遅れる厳しいスタートとなりました。6月以降は30度を超える日が多く、7月24日には38.8度を記録するなど、まさに猛暑の夏となりました。さらに少雨も重なり小麦では細麦、馬鈴薯では小玉傾向となるなど、農業全体が地球沸騰化の影響を受ける結果となりました。加えて収穫期には道内初の線状降水帯が発生するなど、天候面に於いて大変厳しい1年でしたが皆様の努力により無事に収穫を終えられたことと存じます。

農業情勢では、国際情勢の不安定化や資材価格の高止まりなど依然として厳しい状況にあります。

こうした中、昨年改正された食料・農業・農村基本法では、食料安全保障を柱とする新たな方向性が示され、農政は大きな転換期を迎えています。私たち農業者にはこれらの変化を的確に捉え、持続可能な農業の実現に向けた取り組みが求められていると感じております。

さて、今年度の青年部は年間事業テーマを「仲間と共に」と掲げています。仲間と共に青年部活動に取り組み、その中で紡がれた絆と結束力をもって刻々と変化する時代に対応できる組織を目指すと共に、互いの知識や経験を共有し自己を高められる場が青年部となるよう努めて参ります。

最後に、今後も青年部活動により一層のご理解とご協力を賜りますよう、組合員の皆様をはじめ、農協並びに関係機関各位にお願い申し上げます。本年も豊穡の秋を迎えられますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



J A帯広大正女性部

部長 梶 里美

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えることと謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃より女性部の活動に對しまして多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

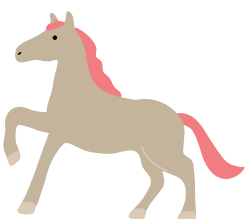
昨年は、天候の不安定さや資材価格の高止まり等、農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きました。そのような中でも、女性部の皆様が前向きに活動へと参加して下さったことに深く感謝申し上げます。

夏期研修会では、えこりん村にて羊毛体験やトマトの木を見学し、SDGsへの取り組みや農業の奥深さについて学びました。また、冬期研修旅行では関東方面を訪れ、カップヌードルミュージアムや築地市場を視察し、食品加工や流通の現場を学び、部員間の交流を深めました。そして、メイクインまつりでは、女性部とフレッシュミズの役員と青年部役員

の方々にもご協力をいただき、じゃがいもグラタン・練乳ホットミルクをそれぞれ約1,300食無料提供し、来場者の方々の笑顔に接することができました。私達が作る農畜産物が、多くの人々の喜びに繋がっていることに改めて誇りを感じました。

また、2月には役員で大阪へ赴き、農産物の消費宣伝活動として大正メイクインをお客様に試食販売させていただく予定です。この機会を通じて、農産物の素晴らしさを広くアピールしてまいります。

最後に、農協をはじめとする関係機関の皆様の温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。共に、組合員の皆様並びにご家族のご健康とご多幸、そして、本年の農作業の安全と豊穡を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。





J A帯広大正女性部フレッシュミズ

会長 角井 佳妙

皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も幸多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

また、日頃よりフレッシュミズの活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の本会の活動といたしまして、6月の夏期研修会ではするべやさんに来ていただき、電解マーケティング体験を行いました。好きなカトラリーを選び、好きな柄をつけました。するべやさんで購入できるグッズなども持ってきていただき、購入したりと貴重な体験でした。

7月の三団体合同行事では、青年部と農協職員の皆さんと一緒にボーリング大会と懇親会を行いました。子どもたちも一緒に楽しめる内容で参加者も多く、普段お話しする事がない農協職員の方々と交流できました。

9月のメイクインまつりでは無料試食を行い、「じゃがいもグラタン」「練乳ホットミルク」を来場者の方々に

配布いたしました。ホームページにレシピが掲載されておりますので、ぜひご家庭でお試しいただけると嬉しいです。

そして、フレッシュミズ創立60周年であったため、11月に2泊3日の記念旅行へ行きました。鎌倉にある蝶矢さんで、オリジナル梅酒造り体験をしました。フレッシュミズにとっては初めての道外旅行だったため不安と緊張もありましたが、大変有意義な時間を過ごすことができました。

また、今年度の事業は1月に冬期研修会を予定しております。

これから会員の皆様の繋がりを深められるよう役員一同協力し合い事業を進めて参りたいと思っておりますので、今後ともご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりますがこれまで同様、会員並びに家族の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、今後益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



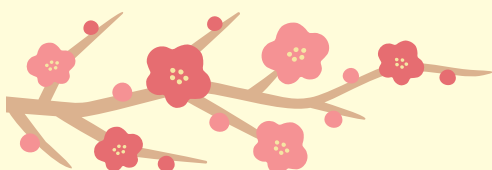
2月2日は償却資産の申告期限です

事業者である個人及び法人は、毎年1月1日現在にその事業のために所有している償却資産について、資産が所在する市町村に申告する義務があります。

令和8年度の帯広市における申告期限は令和8年2月2日(月)です。

前年まで申告をしていた事業者の方については、申告関連書類を12月中旬に直接郵送するか、申告事務を依頼されている税理士事務所などへ送付いたします。

なお、新規開業などの理由により申告関連書類が届かない場合や、事業用資産が償却資産に該当するかどうか判らないときは、市役所資産税課までご連絡ください。



<償却資産の申告に関するお問い合わせ先>
帯広市役所資産税課家屋係(償却資産担当)
電話：0155-65-4124(直通)

農協法公布記念日にあたっての組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 樽 井 功

昭和22年11月19日に農業協同組合法が公布されてから78年が経過しました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織を通じて農業生産力の向上と農業者の地位向上を図り、国民経済の発展に寄与することを目的に制定されたこの法律により、農業協同組合が誕生しました。

農業協同組合は「農業者による農業者のための組織」として、自主・自立、民主的運営を基本に、相互扶助の精神のもと、組合員の営農と生活の安定、地域社会の発展に貢献してきました。

一方、現在、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。気候変動による猛暑や豪雨、円安による資材高騰、国際的な食料需給の不安定化などが農業経営に影響を与えています。

昨年、農政の憲法とも言われる食料・農業・農村基本法の改正により、国民一人一人の食料安全保障の確保と環境と調和のとれた食料システムが基本理念として位置付けられ、世界的な食料需給の不安定化による輸入リスクの増大、環境問題への対応など、日本の農政は大きな転換点を迎えています。

JAグループ北海道は、改正基本法に基づく農業構造転換対策の予算確保、食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員の声を国政に届ける活動を継続しています。

国連は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標(SDGs)に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、2025年を国際協同組合年に定めました。

この国際協同組合年を契機に、協同組合の力を再認識し、地域課題の解決と安心して豊かな未来の創造を目指しましょう。

最後になりますが、JAグループ北海道は、組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

JAへの就職希望者100%就職内定

(令和7年度実績)

令和8年度入学生第3回募集

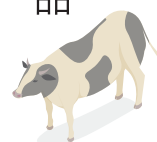
- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年 ●寮完備(個室)/通学も可
- 受験資格:満27歳未満(令和7年4月1日現在)／
大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:令和8年2月15日(日)
- 願書受付:令和8年1月6日(火)～1月23日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校
 **JAカレッジ**
一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎ 0120-918-417
【JAカレッジ】で検索 



全日本ホルスタイン共進会に挑む

—— 当JA管内から30年ぶりの出品



令和7年10月25日～26日の2日間、「第16回全日本ホルスタイン共進会」が安平町の北海道ホルスタイン共進会場で開催されました。本共進会は5年に一度開催されることから「乳牛のオリンピック」とも呼ばれており、酪農王国である北海道においても、予選を通過した牛のみが出場できる権威ある大会です。前回（第15回）大会はコロナ禍の影響で中止となったため、今回が10年ぶりの開催となり、当日は全国から38頭の乳牛が集まりました。

ここ数年はコロナ禍により開催が困難な状況が続き、さらに生乳の生産調整や資材価格の高騰など、酪農経営を取り巻く環境は厳しさを増していました。そのような中にあっても、歴史ある共進会の開催に向けた関係者の強い思いが結実し、今大会の実施に至りました。

当JA管内からの出品は30年ぶりとなり、昭和町の(有)十勝ライブストックマネージメント・昭和町の道端拓愛さん・桜木町の浜崎正嗣さんの3戸3頭の出品となりました。



優等賞2席を獲得した「マタドーア モントレー アイ」(道端拓愛さん出品)

このうち、道端拓愛さん出品の『マタドーア モントレー アイ』は「5歳以上6歳未満の部」で優等賞2席を獲得。30年ぶりの出品となった今回、当JA管内から3頭が全日本ホルスタイン共進会の舞台に立ったことは、長年にわたり取り組まれてきた改良の成果と、日々の適切な飼養管理の積み重ねを示すものといえます。今回の成果を励みに、今後も酪農振興に向けた取り組みを進めてまいります。

【当JAにおける結果は以下の通り】

第15部 優等賞2席	マタドーア モントレー アイ (出品者:道端 拓愛さん)
第11部 1等賞1席	TLM アラモード トリニティ アンナ (出品者:(有)十勝ライブストックマネージメント)
第7部 1等賞7席	ライトハウス グローリア オーソン プラソン (出品者:浜崎 正嗣さん)

※優等賞→1等賞→2等賞の順となります。



消費拡大推進事業

10月8日に消費拡大推進委員で帯広市立大正小学校の4年生を対象に食育授業と大正農協の馬鈴薯選果施設内の見学を行いました。

食育授業では自分たちの住んでいる大正町の特産品であるメークインについて、より知ってもらいたいという思いからテーマを「じゃがいもの女王様メークインのひみつ」とし、クイズを織り交ぜながら授業を行いました。児童たちも緊張していましたが、クイズをきっかけに場も和み、手を挙げて答えてくれる姿や、新たな学びに驚いている姿が印象的でした。

馬鈴薯選果施設内見学では選果の流れや機械の説明などをしていただき、児童たちも選果ラインに釘付けで色々な質問が飛び交いました。

今回の授業を通じて児童たちにはメークインの知識を深めただけではなく、食べ物への探求心、農作物や食卓へ並ぶまでに苦勞してきた人たちへの感謝の気持ちを考えるきっかけになってくれたと思っています。



これからも農業や食育授業を通して子供たちに食の大切さを学び、実践して頂けるよう取り組んでいきたいです。



十勝青年部大会開催

11月25日ホテル日航ノースランド帯広にて、第50回JA十勝青年部大会が開催されました。

JA青年の主張では5単組から発表が行われ、どの単組も発表内容、話し方など素晴らしかったです。基調講演では、レバンガ北海道代表取締役社長の折茂武彦氏の「北海道のために」というテーマで、努力の大切さ、物事の考え方、成功のために継続してきたことなど実体験をもとに貴重な講演をいただきました。農業でも共通するところが多くあり、今後の営農に役立てたいと思いました。

懇親会では今年度から立食形式で行われたことで、他単組との交流している姿が多く見られました。また、PRブースを設けて各単組それぞれ地域の特産品を出店しており、大正青年部は、おいものおもいを出店して他単組の多くの盟友に試飲していただきました。他単組でも地ビールを出店していて、実際に試飲して美味しく、各単組の特産物を知ることが出来るきっかけになりました。

今回の十勝大会を振り返って経験できたこと、学べたことを今後の営農、人生に生かせる貴重な場にしていきます。



国内視察研修実施

11月27日～30日にて国内視察研修を行いました。

視察場所は静岡、愛知、大阪へ行き、静岡では「A」とびあ浜松にて研修を行い、地元ブランド品である三方原馬鈴薯についてお話を聞きました。近年の高温で圃場中での腐敗、貯蔵中の腐敗が増加している問題になっていると聞いて、北海道と共通して高温で馬鈴薯の栽培が難しくなっていると思いました。

愛知では蔵元榎塚味噌にて研修を行い、100年近く続く伝統のある味噌作りの概要や工程を見学しました。北海道とは違い米麹を使用しないで大豆のみを使用した特徴があります。実際にその味噌を使用した味噌汁を試食して、普段口に入っている味噌と違い、見た目は赤褐色で味はコクと風味が強い味でした。また、建物も戦時中に使用していたものを改良して貯蔵庫にするなど、工夫が見られました。

大阪では大果大阪青果にて研修を行い、馬鈴薯のセリ見学及び市場の概要説明をしていただきました。「大正」と記載されたメークインやスノーマーチの段ボールが沢山陳列されていて、他にも大正玉ねぎやかぼちゃが数十ケース積み込まれていたことが印象的で、どのように製品が在庫されているのか、私たちが生産した商品がどのように流通しているのかを学ぶことが出来ました。その後カップヌードルミュージアム大阪池田にて研修を行い、カップヌードルが出来るまでの工程や歴史を学びました。

今回の研修を通して、北海道外での馬鈴薯の栽培や味噌の作成、市場の見学で普段見ること、聞くことが出来ない体験ができましたので、今後の営農や地域発展に貴重な経験になりました。



二農協青年部合同研修会

12月3日から4日にかけて、J A帯広かわにし青年部とJ A帯広大正青年部による二農協青年部合同研修会が行われました。

研修ではヤンマーアグリジャパン(株)北海道支社を訪れ、最新の農業機械やトラクターの視察に加え、ジョンディアの歴史や日本仕様へ組み立てる工程について説明を受けました。普段の営農では得られない知見に触れ、有意義な時間となりました。

続いて千歳鶴酒ミュージアムでは、酒造りに用いる米の選定から仕込み、発酵、ろ過までの工程を学び、地域農産物が加工を通じて消費者まで届けられる過程を把握することが出来ました。さらに館内の売店を巡り製品を見学し、試飲も行ったことで、工程によって生まれる味わいの違いを確かめることができました。

こうした体験を通じて、加工品としての魅力や消費者へ届くまでの流れについて理解を深めました。

夜は札幌市内で懇親会を行い、普段接する機会の少ない盟友と親睦を深める貴重な場となりました。二農協が互いの取り組みを共有し、地域農業の将来を考える中で、連携の重要性を改めて感じる研修となりました。



女性部

冬期研修旅行 実施

J A帯広大正女性部(梶里美部長)は、11月26日～28日の2泊3日の日程で冬期研修旅行を実施しました。

今年度の冬期研修旅行は、24名の部員が参加し、行先は関東方面で、1日目はスカイツリーに隣接しているソラマチの30階にある「プラスリーオザミ」にて昼食。その後、浅草散策をして、宿泊先ホテルのレストランにて夕食をいただきました。

2日目は終日デイズニースー、3日目は横浜のカップヌードルミュージアムにてオリジナルカップヌードル作りを体験し、築地のすしざんまいにて昼食をとり、2泊3日の旅行が終了しました。

この3日間は天候にも恵まれ気温も高く、観光しやすい日程となりました。

また、普段接点がない部員同士がコミュニケーションをする機会等もあり大変有意義な研修旅行となりました。



フレッシュミズ

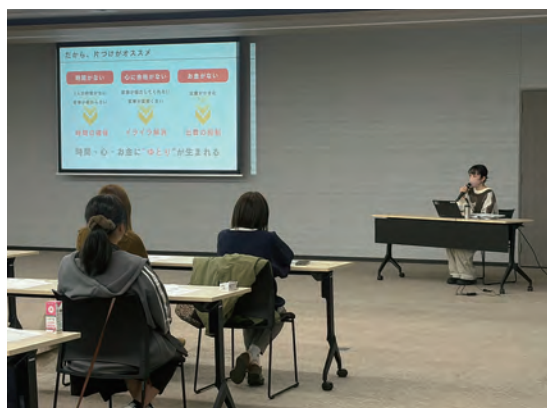
令和7年度フレッシュミズ交流集会

今年度のＪＡ十勝地区女性協議会フレッシュミズ部会によるフレッシュミズ交流集会は、11月26日、十勝農協連ビルにて開催されました。

当日は十勝管内の多くのフレッシュミズ会員が参加し、当ＪＡからも3名の会員が出席しました。

講師には片付けクリエイターのはせがわあかね氏を迎え、「無理なくできる！片付けのキホンと暮らしの工夫」をテーマに講演を行いました。

講演では、片付けや整理整頓に苦手意識をもつ方でも取り入れやすい方法や、意識の持ち方について具体的なアドバイスがあり日常生活に役立つ実践的な内容で、参加者にとって大変有意義な時間となりました。



60周年記念旅行

このたび、ＪＡ帯広大正女性部フレッシュミズ（角井佳妙会長）は、創立60周年の節目を記念し、11月26日～28日の2泊3日で鎌倉・横浜方面への研修旅行を行いました。会員14名が参加し、にぎやかで学びの多い旅となりました。

鎌倉では、まず鶴岡八幡宮を参拝し、歴史ある街並みを感じながら小町通りを散策。研修では、人気店「蝶矢」にて梅酒づくりに挑戦し、素材の違いや味わいの奥深さを学びながら、参加者同士の交流も一段と深まりました。

横浜では各自が自由時間を楽しみ、思い思いに港町を満喫。中華街でグルメを堪能する姿も多く見られ、旅ならではのリフレッシュの時間となりました。

創立60周年を飾るにふさわしい、思い出と学びが詰まった有意義な研修旅行となりました。



被災しても自宅で過ごすために……

安心安全 おうち防災

災害はいつ起きるか分かりません。もしものとき、自宅で安全に過ごせたら……。

いつもの暮らしをほんの少し見直すだけで大丈夫。

家族みんなが安心して過ごせる住まいを目指しましょう。



好みにあった 備蓄品で生活できる

料理の好みやアレルギーなど、
家族に合わせた食事を
提供できます。

自宅が安全なら 日常に近い環境で 過ごせます



生活スペースが 確保できる

家族の生活スタイルを保ちながら、
清潔で落ち着いた環境を
確保できます。



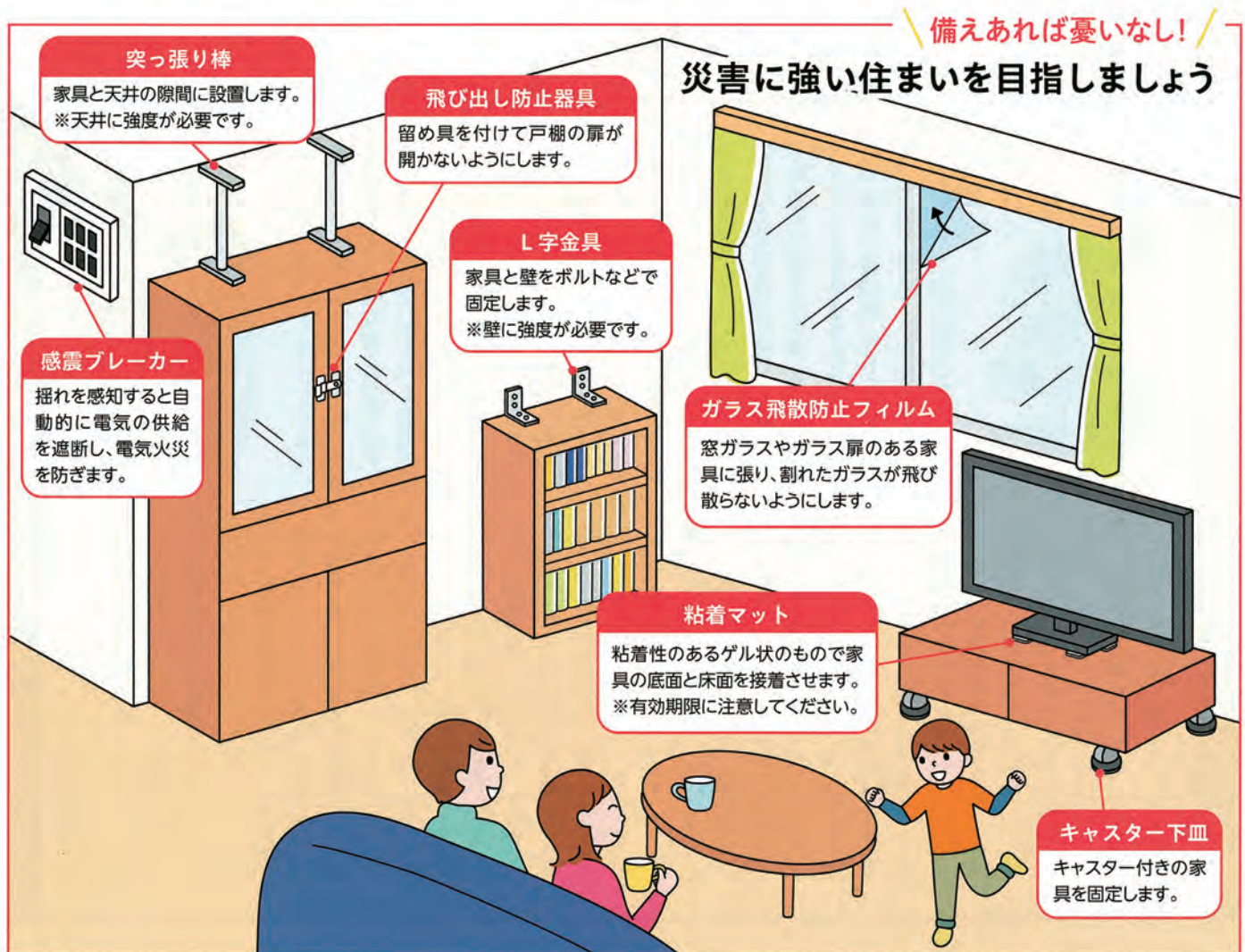
プライバシーが守られる

着替えや授乳、就寝など、
周囲を気にせずリラックスできます。



ペットと一緒に過ごせる

避難所での生活でストレスが
たまるのはペットも同じです。

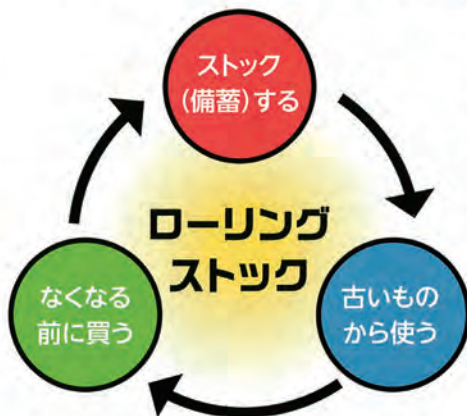


なくなる前に買うのがポイント

食料品・生活必需品の日常備蓄

日常備蓄はローリングストックで！

災害が起きると、食料品や生活必需品が一時的に入手しにくくなることを考えられます。そのため、普段から食べている・使っている食料品や生活必需品は、少し多めに購入してストックしておく「日常備蓄」をお勧めします。「買って・ストックして・使う」ことを繰り返すローリングストックなら、賞味期限切れなどの心配ありません。



伝統食品をローリングストックに取り入れよう

冷蔵庫のなかった時代は、常温で保存の効く食品は日常生活の必需品でした。昔ながらの伝統食品は災害時にも大活躍してくれます。

高野豆腐



災害時に不足しがちなタンパク質やカルシウムなどの良質な栄養素もたっぷり含まれています。

煮干し



水を入れたポリ袋で戻せばいつでも食べられます。缶詰のホタテやツナを入れるとおいしさもアップ。

切り干し大根



ポン酢をかけるだけでおいしいおかずの出来上がり。おやつ代わりにそのままパリパリ食べてもおいしいです。

日常備蓄は最低3日分、できれば1週間分の備えを／

いざというときに慌てないために チェックリストを作っておきましょう

家族の年齢やライフスタイル、住宅環境によって必要なものや優先順位は異なります。特に医療品は命に関わる場合もあるので日頃から準備しておきましょう。地域の防災計画、気象・地形条件など、リスクに応じて項目を追加・修正してご活用ください。

チェックリスト(一例)

赤字=重要備蓄品

b>

飲料水・食料品

- ☐ 飲料水 1日1人3L×家族の人数(3日～1週間)
- ☐ 食料品缶詰・レトルト食品・フリーズドライ食品など

日用品

- ☐ トイレtp>ーパー ☐ ウェットティッシュ ☐ 非常用トイレ
- ☐ ポリ袋 ☐ 水のいらないシャンプー ☐ 歯磨き粉
- ☐ 生理用品 ☐ 救急セット・常備薬 ☐ カイロ ☐ ラップ
- ☐ カセットコンロ・ボンベ ☐ モバイルバッテリー

乳幼児のいる家庭

- ☐ 紙おむつ ☐ お尻ふき ☐ おやつ ☐ 哺乳瓶
- ☐ 哺乳瓶消毒グッズ ☐ 粉ミルク・液体ミルク ☐ 離乳食

要介護者のいる家庭

- ☐ 介護食 ☐ 大人用紙おむつ ☐ 補助具など

ペットのいる家庭

- ☐ ペットフード ☐ ペット用トイレシート ☐ ケージ

特に重要な4アイテム



※1日1人3L

飲料水

飲用だけでなく調理などにも利用できます。



カセットコンロ

停電やガスが止まっても温かい料理を食べられます。



モバイルバッテリー

災害時に停電が起きてもスマートフォンなどを充電できます。



非常用トイレ

1人1日5回×3日分を用意しておきましょう。

POINT

家族の好物をストック「幸せ備蓄」

お父さんはトマトジュース、お母さんは豆乳、娘はカフェオレ……など、家族が好きなものを箱買いしてはいかがでしょうか。好きな飲み物が箱買いされていたら、幸せな気分になりますよね。「次は何にしようかな!」なんて、日常備蓄が楽しみになりますよ。

令和7年度 冬期農事組合会懇談会 日程

月 日	開始時間	第1班		第2班	
		農事組合	班 員	農事組合	班 員
1/14(水)	13:30	あいこく	森 組 合 長 山 田 筆 頭 理 事 松 本 理 事 井 村 理 事 久 保 監 事 阿 部 常 勤 監 事	泉	山 本 専 務 前 原 常 務 黒 田 理 事 道 見 理 事 笹 金 理 事 滝 上 代 表 監 事
1/15(木)	9:00	幸 一		幸 福	
	13:30	古 舞		中 島	
1/16(金)	9:00	加 賀		以 平	小 峯 部 長 池 田 部 長 宮 野 部 長 佐 藤 次 長 菅 原 室 長
	13:30	桜 木	角 田 参 事 藤 川 部 長 鳥 居 部 長 辻 課 長 篠 原 課 長	昭 和	

令和8年度 営農計画書提出日程

月 日	農事組合名	戸 数	時間割
1月26日(月)	あいこく	25	9:00~11:00
	加 賀	24	13:00~16:00
1月27日(火)	幸 一	17	9:00~11:00
	昭 和	39	13:00~16:00
1月28日(水)	幸 福	22	9:00~11:00
	桜 木	33	13:00~16:00
1月29日(木)	泉	18	9:00~11:00
	以 平	28	13:00~16:00
1月30日(金)	中 島	20	9:00~11:00
	古 舞	32	13:00~16:00
	合 計	258	

○上記時間帯では、資金需要額調査及び免税軽油の申込、農薬の取りまとめが行われます。

○営農相談の日程については、営農計画書提出後から2月中旬迄を予定しております。



ご契約者の皆さまに
重要なお知らせ



災害時等におけるスムーズなご連絡のため

携帯電話番号の ご登録を、お願いいたします。



災害時に大切な情報を受け取れない！

災害などで避難されている場合でも、**大切なお知らせ**をより早く、より確実に受け取りいただくため、**携帯電話番号のご登録**をお願いいたします。



契約内容を確認できる書類が手元にない！

JA共済アプリなら、いつでも・どこでも、迷わずに、**ご加入の保障内容の確認**や、**共済金請求等のご連絡**ができるため、**JA共済アプリのご登録**をお願いいたします。

携帯電話番号のご登録方法



JA共済アプリ

- JA共済アプリをインストールいただき、「JA共済IDの新規登録」を選択して、手順に従ってご登録ください。
- 登録完了後、JA共済アプリの下部メニューの「登録情報」より携帯電話番号をご登録ください。



詳しい手順を、
こちらでもご紹介



※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。



JA共済アプリ
ダウンロード



🔍 JA共済アプリ
各ストアから検索も可能です。

ご登録等の操作方法は、オペレーターがサポートします

- 1 JA共済相談受付センターにお電話ください
0120-536-093
受付時間：9:00～18:00（月～金曜日）、9:00～17:00（土曜日）
※日曜日、祝日および12月29日から1月3日を除きます。
※メンテナンスなどにより、予告なく変更する場合があります。
- 2 音声ガイダンスにしたがって、[1]を押してください
JA共済アプリ・Webマイページに関するお問い合わせ窓口につながります。

ご利用者の端末の画面を共有いただくことで、オペレーターが確認しながら、登録方法をご案内することが可能です。詳しくは、オペレーターにお申し出ください。
※端末画面の共有は、一部画面でご利用いただけない場合がございます。



安心を、いつでも手元に。

JA共済アプリ 新規登録キャンペーン実施中！

期間：2025年4月1日（火）～2026年3月31日（火）

先着 **30万名様**

1,000円相当の
デジタルギフトをプレゼント！

さらに 抽選で人気の **豪華賞品** が当たる！（計600名様）

A賞

Anker
Solix C300
Portable
Power Station



200
名様

B賞
ルンバ コンボ 2
Essential ロボット
+ AutoEmpty
充電ステーション



200
名様

C賞
象印マホービン
STAN.
IH炊飯ジャー
（5.5合炊き）



200
名様

キャンペーンの
応募方法等の
詳細はこちら



※応募には所定の条件がございます。（JA共済アプリをダウンロードのうえ、Webマイページに登録いただいた方が応募いただけます。）

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

JA共済

理事会報告

第9回理事会 10月27日

【報告事項】

- ① 定期監査報告について
 - ② 令和7年度 各種経理処理および資金処理について
 - ③ 組合員の異動について
 - ④ 職員の内定について
 - ⑤ 令和7年度 内部監査中間報告について
 - ⑥ 理事との利益相反取引について
 - ⑦ 令和7年度 緑肥作付推進事業の実績について
 - ⑧ 第47回 帯広大正メークインまつりの反省及び改善事項について
 - ⑨ 資金の借入申込について
 - ⑩ 令和7年度 農産物集荷取扱状況について
 - ⑪ 令和7年度 食用馬鈴薯選別出荷状況について
 - ⑫ 令和7年度 澱原馬鈴薯本契約数量について
 - ⑬ 令和6年度 長いも選別出荷販売状況について
 - ⑭ 令和7年度 大根選別出荷販売状況について
 - ⑮ 令和8年度 馬鈴薯原採種圃設置面積について
 - ⑯ 令和7年度 原料てん菜出荷状況について
 - ⑰ 令和7年度 原料てん菜取引条件に関する協定について
 - ⑱ 令和7年度 生乳生産状況について
 - ⑲ 令和7年度 農肥肥料工場冬季操業について
 - ⑳ 令和7年度 固定資産取得(購買部)について
- ### 【協議事項】
1. 規程類の一部改正について
 2. 令和7年度 農業協同組合検査指摘事項に対する改善対応状況等に関する報告について
 3. 出資金の譲渡について
 4. 令和7年度 食用馬鈴薯年間出荷計画について
 5. 令和7年度 食用、特別栽培、個選品、加工用馬鈴薯出荷契約について

第10回理事会 11月27日

【報告事項】

- ① 子会社の経営状況について(7月分・8月分・9月分)
- ② 令和7年度 第3四半期の棚卸業務について
- ③ 令和7年度 第3四半期定期監査の日程について
- ④ 組合員の異動について
- ⑤ 第47回帯広大正メークインまつり決算報告について
- ⑥ JA農業経営緊急支援資金融資要項について
- ⑦ 資金の借入申込について
- ⑧ 令和7年度 農産物集荷取扱状況について
- ⑨ 令和7年度 食用・加工用馬鈴薯選別出荷状況について
- ⑩ 令和7年度 澱原馬鈴薯出荷実績について
- ⑪ 令和7年度 小麦概算金(最終)について
- ⑫ 令和7年度 秋播き小麦取扱報告について
- ⑬ 令和8年度 小麦採種実測面積について
- ⑭ 令和7年度 種子馬鈴薯環境浄化対策費の徴収について
- ⑮ 令和7年度 種子馬鈴薯代金の徴収について
- ⑯ 令和7年度 播種用秋播小麦種子代金及び小麦採種圃環境浄化対策負担金の徴収について
- ⑰ 令和7年度 原料てん菜受渡状況について
- ⑱ 令和7年度 原料てん菜概算払いについて
- ⑲ 令和7年度 生乳生産状況について
- ⑳ 各種家畜共進会等開催結果について

【協議事項】

1. 理事との利益相反取引に係る貸付について
2. 出資金の譲渡について
3. 令和8年度 固定資産取得(信用部)について
4. 令和7年度 クミカン処理方法について
5. 令和8年度 営農計画および組合員勘定限度額設定基準、提出日程について
6. 令和7年度 食用馬鈴薯概算払について
7. 令和7年度 加工用馬鈴薯概算払について
8. 令和7年度 長いも概算払について
9. 令和7年度 種子馬鈴薯概算払について
- ⑩ 令和7年度 小麦採種本精算について
- ⑪ 令和7年度 小麦共同乾燥調製料の徴収について
- ⑫ 令和6年度 長いも本精算について
- ⑬ 令和7年度 大根本精算について
- ⑭ 令和7年度 農畜産物の生産物融資基準について
- ⑮ 従業員の年末手当の支給について

理事会報告

第11回理事会 12月15日

【報告事項】

- ① 子会社の経営状況について(10月分)
- ② 余裕金の運用状況について
- ③ 組合員の異動について
- ④ 職員の採用内定について
- ⑤ JAネットワーク十勝の動きについて
- ⑥ 令和7年度 年末年始の業務日程について
- ⑦ 理事との利益相反取引について
- ⑧ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ⑨ 資金の借入申込みについて
- ⑩ 令和7年度 てん菜の精算状況について
- ⑪ 令和7年度 種子長いも選別料の徴収について
- ⑫ 令和6年度 でん粉交付金及び追加概算金の支払いについて
- ⑬ 農業売価変更について
- ⑭ 石油類の配送運賃の改定について
- ⑮ 従業員の年末手当支給について

【協議事項】

1. 理事との利益相反取引に係る貸付について
2. 令和8年度 事業計画および固定資産取得整備計画について
3. 令和7年度 冬期農事組合懇談会の実施について
4. 出資金の譲渡について
5. 令和8年度 賦課金の賦課および徴収方法について
6. 令和6年度 契約大豆本精算について
7. 令和7年度 契約大豆概算払について



NOU
NEN

女性

女性農業者のみなさんへ

農業者年金は今のあなたと
老後のあなたを応援します

老後生活
への備えは
十分ですか？



ポイント1 「終身年金」で、女性の長い老後をしっかりとサポートします。

ポイント2 家族経営協定を結べば保険料の国庫補助も受けられます。
女性の農業経営への参画をしっかりと応援します。

ポイント3 税制面で大きな優遇措置

詳しくは… 農業者年金 検索 <https://www.nounen.go.jp>



ポイント1 「終身年金」で、女性の長い老後をしっかりとサポートします

● 農業者の老後の生活の収入は、国民年金+農業者年金が基本です！
高齢農家の家計費は夫婦お二人で約25.1万円が必要となるデータがあります。

国民年金の支給額は夫婦お二人で月額最高約13.8万円です。⇒ 月額約10万円不足

現在65歳の日本人の平均寿命は、男性が20年(85歳)、女性が24年(89歳)で、女性は男性より4年程長生きです。女性は、自分自身の年金を終身年金で準備することが重要です。

■ 農業者年金に夫のみ加入した場合と夫婦で加入した場合の比較

65歳～87歳の年金額(夫婦)				88歳～92歳の年金額(妻のみ)	
国民年金	農業者年金	合計	月額	国民年金	農業者年金
ケース1 農業者年金に 夫のみ加入	月額約6万9千円 ② 月額約13.8万円 ③ 月額約4万6千円	合計：月額約18万4千円	月額約6万9千円 ② 月額約6万9千円 ③ 月額約4万6千円	月額約6万9千円 ② 月額約6万9千円 ③ 月額約4万6千円	なし
ケース2 農業者年金に 夫婦で加入	月額約6万9千円 ② 月額約13.8万円 ③ 月額約4万6千円	合計：月額約22万4千円	月額約6万9千円 ② 月額約13.8万円 ③ 月額約4万6千円	月額約6万9千円 ② 月額約6万9千円 ③ 月額約4万6千円	月額約4万円

※農業者年金の試算等については、65歳までの適用利率は2.5%、65歳以降の適用利率は1.35%として行っています。
※予定利率は毎年、農林水産省告示により定められ、令和7年度は1.35%となっています。 ※各金額は単位未満を四捨五入した上で表示しています。

ポイント2 家族経営協定を結べば保険料の国庫補助も受けられます 女性の農業経営への参画をしっかりと応援します

認定農業者等で青色申告をしている方と、家族経営協定を結ぶなどの一定の要件を満たせば、保険料の国庫補助が受けられます。

● 加入には農地の権利名義は要りません
20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者(納付免除者を除く)又は60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者であって、年間60日以上農業に従事している方は誰でも加入できます。

ポイント3 税制面で大きな優遇措置

- 保険料は全額社会保険料控除 支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合、家族分も含めて控除の対象となります。
- 保険料の運用益が非課税 一般の預貯金等の利子には約20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税です。
- 将来年金として受け取る際も控除の対象 農業者年金として受け取った年金は、税額上、公的年金控除の対象となります。

女性加入者の声

- 夫と一緒に農業をやリ、家事もやっているのだから、年金に夫婦で加入するのは当然のことだと思った。
- ずっと夫の扶養に入っていたため、国民年金の第3号被保険者だったが、夫の定年後は、国民年金第1号被保険者になり加入が可能になった。

農業者年金の内容やご相談については、
最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金協定に
お問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金
● 専門相談員 ● 企画調整室
TEL: 03-5919-0371 TEL: 03-5919-0332

農業者年金と国民年金基金(旧みどり年金を含む) 及び個人型確定拠出年金(イデコ)とは異なる制度であり、それぞれで運用が異なります。

2022.12.15

現場で学ぶ!

職員農業実習レポート



11月上旬の5日間の日程で
職員が農業実習を行いました!

- ①実習先
- ②主な実習内容
- ③実習を終えての感想と今後の抱負

生産販売部
畜産課畜産係

山本 菜月

(平成30年4月入組、
今年度より総合職員登用)



- ①大正町 道端真人さん宅
②長いもの収穫作業
③今回の実習では、天気にも恵まれた秋空の下で長いもの収穫作業を体験させて頂きました。朝から慣れない長靴を履いて緊張とワクワクの気持ちで畑に向かい、温かい指導のもと、多くの学びを得ることが出来ました。土まみれになりながらの一本一本を大切に掘り上げる作業から、コンテナに詰めるまでの一連の流れを教わる中で、農産物の尊さを実感致しました。また収穫された長いものがずらりと並んだ光景は圧巻で、普段のデスクワークでは見えにくい生産者の皆様の努力と工夫に触れる貴重な経験となりました。そして常に変化する自然と向き合いながら農業を続けていく姿に深く感銘を受け、品質にこだわることの誇りが感じられました。この実習を通して実際に畑に立つことで、日々の業務の先にある生産者の皆様の思いを肌で感じる事ができたので、この経験を糧に農協職員として地域農業の発展に少しでも貢献できるよう、今後も精進してまいります。この貴重な経験をさせて下さった農家の皆様に心から感謝致します。



令和7年度防犯模擬訓練を実施

～強盗・振込詐欺への備えを学ぶ～



令和7年 10月20日、農協本部事務所に
「防犯模擬訓練」を実施しました。

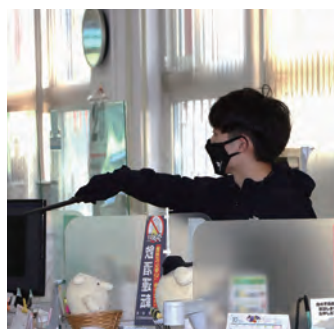
本訓練は、金融機関強盗事件等の犯罪発生時における人命尊重を第一に、お客様・職員の安全を確保し、冷静かつ沈着に対応できる力を養うことを目的として行われ、日常の防犯意識を改めて確認するものです。

訓練はまず、強盗模擬訓練から開始。凶器を持った犯人役が現金の受け渡しを要求する迫力ある場面で、職員は冷静に安全を最優先とした対応を確認しました。

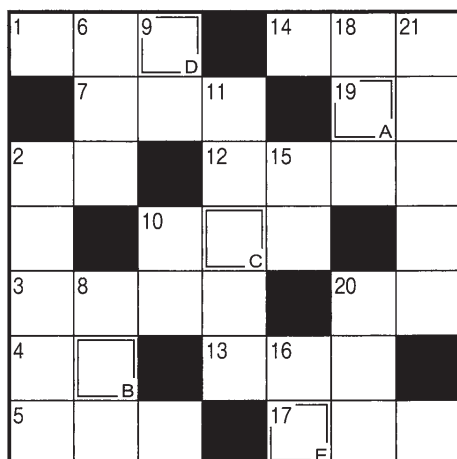
続いて、振込詐欺防止訓練を実施。YouTube広告を見て振込したいという相談を受ける設定で、役席者を含めて確認手順を通じ、被害を未然に防ぐ対応方法を学びました。

訓練を通じて、万が一の事態でもお客様と職員の安全を最優先に考え、落ち着いて対応することの重要性が再確認されました。

今後も、日常から防犯意識を高め、安心・安全な取引環境の確保に努めてまいります。



Let's Try!! クロスワードパズル



秋号の正解 ブンカサイ

速水 鈴木 田中 飯田 上田 道端 宮浦 矢野 高橋 福島
結望 敦子 仁美 侑也 桔平 杏月 有椰 蒼大 宗佑 隆博

正
解
者

応募締切 令和8年1月31日

ヨコのカギ

- 1 正月に食べる、モチ入り汁物といえば
- 2 どら焼きに挟み込まれているもの
- 3 おせち料理の定番の一品。卵が材料の一つ
- 4 交差 —、及第 —
- 5 右手が —、という人が多数派です
- 7 本を読み終えること
- 10 ガラガラとのどを洗います
- 12 旅立つ人の — に駅のホームまで行った
- 13 ワラや木やレンガの家を建てる童話があります
- 14 漢字で書くと百足。足の多い生き物です
- 17 椅子のこと。ロッキング
- 19 アルカリと混ぜると中和します
- 20 焚くとよいかおりが広がります

タテのカギ

- 2 メレンゲを作るときに使う道具
- 6 鍋料理の締めにも使う麺
- 8 晴れかなあ、雨かなあ
- 9 牛、豚、鶏のものがよく流通しています
- 10 令和8年の干支です
- 11 歯ブラシにつけます
- 15 自分の兄弟姉妹の息子
- 16 ダルメシアンは — 模様の犬です
- 18 書初め大会で — に選ばれた
- 20 受験生が空欄に書き込んでいくもの
- 21 単位はアンペアです

応募フォームはコチラから!!

毎号クロスワードパズルの正解者10名に抽選でお米券を差し上げます!!



応募方法	応募フォーム・ハガキ・FAXのいずれかに必要事項をご記入いただき、ご応募ください。下記の応募用紙を切り取り持参いただいても構いません。
記入事項	①パズルの回答 ②氏名 ③戸主名 ④年齢 ⑤JA帯広大正との関係(組合員・組合員の家族・その他) ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨その他ご意見・ご感想

※みなさまからいただいた個人情報は投稿コーナーへの掲載や当選商品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。
※投稿いただいたハガキなどは、投稿いただいた時点で掲載可能承諾済とさせていただきます。

広報「大翔」
クロスワードパズル

応 募 用 紙

締切: 令和8年1月31日

宛 先 〒089-1241 帯広市大正本町 東1条2丁目1 JA帯広大正 生産販売部 企画課 行 Fax: 0155(64)4584	①パズルの回答
	②氏名 ③戸主名
	④年齢
	⑤JA帯広大正との関係(いずれかに○を) 組合員・組合員の家族・その他
	⑥郵便番号・⑦住所 〒 -
	⑧電話番号
	⑨その他ご意見・ご感想

年 末 年 始 の 業 務 日 程

月 日	事 務 所	組 勘 窓 口 共 済 窓 口	貯 金 窓 口 (ATM)	大正給油所	農産センター
12/30(火)	8:30~12:00	8:30~11:00	8:30~16:00 (9:00~17:00)	8:00~17:00	休 業
12/31(水)	休 業	休 業	休 業	8:00~13:00	休 業
1/1(木)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業
1/2(金)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業
1/3(土)	休 業	休 業	休 業	8:00~17:00	休 業
1/4(日)	休 業	休 業	休 業	8:00~17:00	休 業
1/5(月)	休 業	休 業	8:30~16:00 (9:00~17:00)	8:00~17:00	休 業
1/6(火)	休 業	休 業	8:30~16:00 (9:00~17:00)	8:00~17:00	休 業

※年内、貯金窓口は12月30日まで、年明けは貯金窓口、ATMともに1月5日より営業します。

※組勘窓口及び共済窓口業務は、年内12月30日11時00分まで、年明けは1月7日より営業します。

※大正給油所は、年内12月31日13時00分まで、年明けは1月3日より営業します。

※年明け1月7日より、通常営業となります。

